

[令和6年度]

学生と語る

—私の提言—

プレゼンテーション
出場者募集!

| プレゼンテーションのテーマ |

「私の提言—地政学的な競争が激化する中、
日本への支持を広げる広報戦略とは—」

詳細は外務省HPをご覧ください。

会場

外務省

東京都千代田区霞が関2丁目2番1号

開催日

令和7年2月13日(木)

応募方法



左記QRコードのフォームからお申し込みください。

お問合せ：外務省国内広報室『学生と語る』

TEL.03-3580-3311(代表) MAIL:gakusei-to-kataru@mofa.go.jp

●お申し込みの詳細は外務省ホームページをご覧ください。

外務省 学生と語る

検索

募集要項

1

日時及び開催形式

日時 令和7年2月13日(木曜日)

開催場所 外務省[東京都千代田区霞が関2丁目2番1号]

外務省へのアクセス <https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/address/index.html>

2

プレゼンテーションのテーマ

「私の提言－地政学的な競争が激化する中、日本への支持を広げる広報戦略とは－」

地政学的な競争が激化する中で、偽情報の拡散を含む情報操作などを通じた、認知領域における国際的な情報戦が恒常的に発生しています。外国による情報操作は、国家及び非国家主体が、日本の政策に対する信頼を損なわせる、あるいは、民主的プロセスや国際協力を阻害するといった目的のために、偽情報やナラティブ(解説)を意図的に流布するものであり、対応の重要性が高まっています。

私たちは、そのような偽情報等の問題に対処する一方で、日本への支持を広げるための積極的な攻めの広報活動を展開する必要があります。外務省では、戦略的な対外発信として、①日本の政策や取組、立場の発信、及び②文化や人的交流等を通じた日本の多様な魅力の発信を行うことで、日本への関心・理解・支持を拡大するための取組を行っています。

プレゼンテーションでは、これからの時代を担う学生の皆さんの、柔軟な発想から生まれる個性ある政策提言を期待しています。

プレゼンテーションでは、次の諸点を含めていただきます。

①各自で具体的な日本の外交政策や取組、立場を一つとりあげる。取り上げた理由も含める。

②外務省(在外の大使館等も含む)が取り組んでいる広報活動を踏まえつつ、国外・国内で今後どのような広報戦略を描き実行すべきかを提言してください(広報手段や方策のみならず、どのような効果や成果を目指すかの目的まで含む)。

なお、広報の訴求対象を、国外(諸外国)と広く捉えて説明することでも、対象地域・国等を特定しても、いずれでも可。

3

応募

①応募資格者:大学生及び大学院生

②人数:個人(1名)出場(複数名で1チームとした出場はできません。)

③使用言語:日本語

④参加申込み(登録)締切り:令和6年10月25日(金曜日)

右記URLから参加申込みください。▶https://www.mofa.go.jp/mofaj/p_pd/dpr/pagew_000001_00927.html

4

要旨

参加登録後、下記要領でまとめ、令和6年11月29日(金曜日)までに提出ください。

①表紙:所定の様式にタイトル等を記載

②要旨:A4判2頁まで(図表等の使用も可)

③使用言語:日本語

5

本選

書類審査を通過した数名が本選に進み、プレゼンテーション(10分)の後、審査員との質疑応答を行います。

審査項目 ①課題設定能力・分析力・提案力

テーマ設定の妥当性、論理的整合性・論点の明快さ、事実関係・エビデンス(根拠)の有無、具体性、独創性等

②プレゼンテーション能力・質疑応答力

提案内容・主張の明快さ、提言の説得力、わかりやすさ、メリハリ・インパクト、豊かな表現、臨機応変さ等

問い合わせ

外務省大臣官房国内広報室『学生と語る』担当

電話番号:03-3580-3311(内線3850、2685)

e-mail: gakusei-to-kataru@mofa.go.jp